

J R 東海労働組合関西地「申」第 20 号
2 0 2 0 年 1 2 月 2 2 日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 畑田 整吾 殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

大阪修繕車両所社員の新型コロナウイルス感染に関する緊急申し入れ

12月13日、大阪修繕車両所に勤務する社員が新型コロナウイルスに感染したことが判明した。現在、新型コロナウイルスの感染状況は非常に厳しいものとなっており、誰が感染してもおかしくない状態である。この厳しい状況のなか、感染予防対策やクラスター対策はさらに強化しなければならない。しかし、現在の鳥飼車両所基地における感染予防対策や、感染者が発生した後のクラスター対策も含めた社員への周知は不十分である。

よって、以下のように申し入れるので早急に対策を講じること。

記

1. 鳥飼車両所基地において検温を実施すること。
2. 鳥飼車両所基地で働く社員、関係会社社員のPCR検査を健康診断時及び会社負担で実施すること。
3. 鳥飼車両所基地において自宅日勤を早急に実施すること。
4. 社員が新型コロナウイルスに感染した時の社員への周知(概況、対策等)は、社員が安心して納得出来るように速やかに行うこと。
5. 当該社員に対する職場復帰のフォローをしっかりと取ること。また、当該社員が職場に復帰するまでの賃金は100%補償すること。

以上